定期リポート

ウクライナ侵略

難民の現場歩く

ルポライター　丸山美和さん

ポーランドのクラクフから列車でウクライナ北東部の都市ハルキウへ向かった。日本の食品会社の提供による人道支援物資が現地に届いており、確認と配布をするためだった。

ハルキウにあるギリシャ正教会では、ロシアに占領されているルガンスク州やドネツク州から逃れた難民のために救護所を運営している。難民の多くは貧しく、これ以上遠くへ逃げる資金がない。ミルクやおむつが足らず、栄養不足で下痢を起こす赤ちゃんが多く、避難所では母親が下痢止めを求めているという。

ポーランドの国境駅プシェミシルからは、ウクライナ国鉄が運行する列車に乗り込んだ。真夜中に着いた首都キーウ駅では空襲警報が鳴り響いており、列車は急いで発車した。

これより東へ運行する列車は、ロシアに狙われる確率が増える。特にハルキウは先月も架線や駅舎などが破壊され、列車運行が最近までポルタバ止まりだった。

キーウを出た列車はしばらく走行したあと、森の茂みに入り停車。車両内の常夜灯がふっと消えた。

列車にドローンが近づいてきた。スズメバチが耳元で飛ぶような音が次第に大きくなり、激しい爆発音と衝撃で車両が大きく横に揺れた。

列車は再び動き出したが、しばらくすると再びドローンに狙われ、森に隠れることを繰り返した。その間、周辺にミサイルやドローンが爆撃する音が十数回聞こえた。

午前5時、列車は動き出し、2時間遅れでハルキウに到着した。

この夜、ロシアは50発以上のミサイルと700機以上のドローンで、おもにキーウと周辺地域を標的として攻撃をおこなった。

（ポーランド南部クラクフ在住）

森や雑木林に車両を停車させながらハルキウに到着した列車＝24日、ウクライナ・ハルキウ（丸山美和撮影）

ドローンに狙われた夜行列車

休暇をリビウの自宅で過ごし、寝台車両でハルキウに向かう兵士。「ほとんどの場所の前線を経験しており、ドローンやミサイルはこわくない」＝24日、ウクライナ・ポルタバ（丸山美和撮影）

同じ思いがたくさん

A・MさんとK・Kさん（いずれも大学1年）

（A・Mさん＝写真・右）初めてデモに参加しました。親に心配されたけど、高校時代からの友だちのK・Kと一緒だと説明したら、安心してくれました。自民党の改憲案で基本的人権や国民主権、9条の平和主義が削られるとSNSで知って、「声を上げないと変えられる」と思いました。初めての場所で不安があったけど、同じ思いでコールする人たちがたくさんいて安心しています。

（K・Kさん＝同・左）

A・Mとは高校の倫理の授業で、民主主義や選挙について話す関係でした。私も自民党の改憲案に「危ない」と感じました。憲法の前文で、国民主権や平和の理念が語られているのが好きです。A・Mに「一緒に行こう」と誘って、同じ気持ちでいてくれてうれしかった。私が生きる時代だけでなく、次の世代にも戦争はさせたくない。その気持ちを高市首相に知ってほしいです。

（国会前）

深掘り　対話

「憲法9条覚えましたよ」

本紙社会部が５月に行った米国とイスラエルによるイラン攻撃をテーマにしたストリート対話。その一部を紹介していきます。

「共働きでも生活に全然余裕がない」と話す女性（38）＝水戸市＝は、専門学校進学を目指す高校生の娘がいるといいます。専門学校の初年度にかかる学費は120万円。物価高で、今後の学費に頭を抱えます。

記者が日本共産党のビラを見せ、今年度予算では国民１人当たり軍事費が７万円なのに対し教育費は４万円だと示すと、「どこに力を入れているのか」と憤りました。

イラン攻撃は止めるべきか尋ねると、「戦争は反対です。望んでいる人はいないと思う。昔のように夫が戦地に行かされると思うと怖い。話し合いでなんとかならないのかな」と不安を隠しませんでした。

記者が「軍事力を増やして抑止力を高めるべきだという考えもありますが」と話を振ると、女性は「それは『どうせ戦争にならないだろう』と、現実的に考えていないのでは。日常のけんかもそうですが、仲直りするときは面と向かって話し合うことが大事」だと強調します。

米国が日本に協力を求めたことについて問うと、「アメリカの戦争に行かなきゃいけないんですか」と驚いた様子。憲法９条が歯止めになっていることを話すと、「憲法９条って、学校で習ったと思いますが、全然分からない」とはにかみました。

日本共産党は憲法や国際法をいかし、話し合いによる解決を目指していることを伝えると、「政党はいっぱいあるけど、私の意見と合っていてよかった」と女性。別れ際、「憲法９条覚えましたよ」とほほ笑みました。

原発事故繰り返すな

福島　いわき市民の会が学習会

東京電力福島第1原発事故から15年。福島県いわき市の「原発をなくすいわき市民の会」は30日、第4回学習会をいわき市で開き、200人が参加しました。

市民の会の吉田英策代表は、今も避難を続けている人は5万人を超え、強制避難区域で避難指示が解除された地区に子どもは事故前の13％しか住んでおらず、このままでは町村の存続さえ危ぶまれる深刻な事態だと強調。「原発事故は豊かな国土の喪失をもたらします。再び日本のどこでも原発事故を繰り返してはなりません」と訴えました。

福井地裁の裁判長として関西電力大飯原発運転差し止め判決を出した樋口英明元裁判官が、「原発を動かしてはいけない理由」と題して講演しました。

樋口氏は、原発を単なるエネルギー問題と捉えるのは間違いで、原発の本質は、人が管理し続けなければ暴走し、暴走すれば一国を滅ぼすほどの大きな被害をもたらすと指摘。「原発を知ることから始めよう」と呼びかけました。

講演を聞いた女性（40）は、「関心があってもなかなか学ぶ機会がなかった。福島県民として興味を持って学ぶことの必要性を感じた」と話しました。

講演する樋口氏（右端）＝30日、福島県いわき市

大麻成分CBN規制へ

厚労省　幻覚などのおそれで

大麻由来の成分「カンナビノール（CBN）」について、厚生労働省は6月から販売や所持、使用などを禁止します。健康被害とみられる報告を受け、動物実験で幻覚などの影響がある可能性が高いことが判明。省令を改正し、医薬品医療機器法の指定薬物として規制します。

CBNは、麻薬取締法の規制対象である「テトラヒドロカンナビノール（THC）」を酸化して生成されます。リラックスや睡眠改善の効果があるとして、成分を含むクッキーやグミ、電子たばこなどが販売されていました。

昨年5月、山梨学院大（甲府市）の学生がCBNを含有するクッキーを食べた後、寮の2階から飛び降りるなどして問題になりました。厚労省によると2024年10月以降、CBNを含む食品を摂取後に、気分が悪くなったり搬送されたりしたケースが4件確認されました。

動物実験で幻覚などの悪影響を生じさせる可能性が高いことが判明し、同省の専門部会は昨年10月、指定薬物として規制することを決めました。

改正省令は6月から施行されます。CBNを含む製品の製造・販売や所持、使用などが禁止され、違反すれば最長で拘禁刑5年などの刑事罰に問われます。既に製品を保有している事業者や個人は、持ち去りを防ぐため中身が見えないようにするなどして、廃棄しなければなりません。

一方、CBNは難治てんかんなどの治療にも用いられるため、代替する治療法がない場合は同省に届け出れば特例として引き続き使用できます。

「リラックス効果」で菓子や電子たばこなどに含有

チェロ奏者の北村陽さん5位

国際コンクール【ブリュッセル＝時事】

世界的に権威があるベルギーのエリザベート王妃国際音楽コンクールで、チェロ部門の最終審査結果が31日発表され、兵庫県西宮市出身の北村陽さん（22）が5位に入りました。

北村さんは取材に対し「トップ3には入れなかったが、自分自身がすごく成長できたので、意味がある経験だったと思う。音楽で世界を平和にするという自分の大きな夢に向き合っていきたい」と語りました。優勝したのはイタリア出身のエットーレ・パガーノさん（23）。

12人で争われた最終審査で、北村さんは26日、プロコフィエフの「交響的協奏曲」などをベルギー国立管弦楽団と演奏し、会場の喝采を浴びました。

北村さんは桐朋学園大と独ベルリン芸術大で学び、2024年にパブロ・カザルス国際賞（スペイン）で1位に輝きました。25年には斎藤秀雄メモリアル基金賞を受賞し、若手チェリストのトップランナーとして精力的に活動しています。

トキ8羽放鳥　能登で本州初

本州初となる国の特別天然記念物トキの放鳥が31日、石川県羽咋市で行われました。県は2024年1月の能登半島地震からの復興のシンボルと位置付けています。放鳥は市内の広場で行われ、8羽のトキが能登の空を舞いました。

トキは明治時代の乱獲や自然破壊で個体数が減少。1970年に本州最後のトキが石川県穴水町から新潟・佐渡島へ移送され、人工繁殖を試みましたが失敗。2003年に日本産は絶滅しました。

一方、99年に中国から贈られたトキの繁殖には成功し、佐渡島で推定約500羽の野生のトキが生息しています。

お悔やみ

羽澤　陽子さん（はざわ・ようこ、埼玉県中部地区）27日死去。81歳。家族葬を行います。喪主は羽澤秀夫さん。69年入党。

茨城 不法就労通報報奨金制度

「多文化共生に逆行」

いのち輝くいばらきの会 学習会

いのち輝くいばらきの会（田中重博共同代表）と茨城労連、茨城農民連などの共催により水戸市で31日、外国人就労問題学習会を開き、伊藤しのぶ弁護士（県弁護士会・外国人の人権救済委員会委員長）が「茨城県における多文化共生社会の実現にむけて」と題し講演しました。

伊藤氏は、県が5月11日から開始した不法就労通報報奨金制度について「県がめざす多文化共生社会に逆行するものだ」と強調。「県は不法就労者が多いと治安悪化につながるという事実に基づかない偏見による判断をしている」と批判しました。

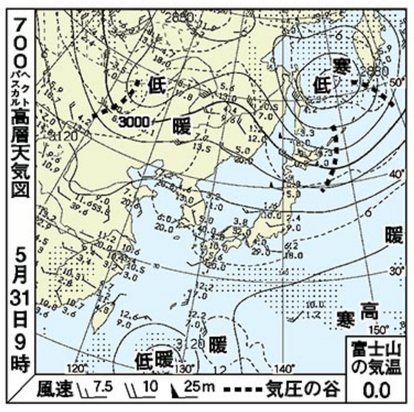
同制度に反対を表明した県弁護士会の会長声明は、不法就労を容認するものではなく「技能実習制度や劣悪な労働条件など『根本的な解決のためにどうするべきかを共に考えましょう』というもの。県には住民に奉仕し人権を守る地方自治体の役割を果たしてほしい」と力説しました。

県農民連の奥貫定男事務局長は、農業が盛んな地域で多くの外国人就農者が働く実状など報告。日本共産党の江尻加那県議は、同制度に続いて不法就労活動の防止に関する条例（案）が諮られる6月議会を前に「各地域、地元の県議に制度の問題提起などをしていただきたい」と呼びかけました。

相談を受けた実例など示し講演する伊藤氏（中央奥）と聞き入る参加者たち＝31日、水戸市

■31日の気温と天候（15時）

	最高	平年	最低	平年	天気
札幌	25.6	20.4	11.7	11.3	晴
仙台	26.4	22.0	19.1	13.9	曇
新潟	29.3	23.5	17.2	15.2	曇
東京	30.0	25.1	20.9	16.5	晴
名古屋	31.2	26.3	20.9	17.0	曇
金沢	31.0	24.0	19.0	15.9	晴
大阪	30.1	26.7	21.9	18.1	晴
広島	31.1	26.0	20.2	17.2	晴
松江	32.9	24.8	17.8	15.6	晴
高松	30.7	26.3	21.5	17.2	晴
福岡	30.6	25.9	21.0	18.0	晴
鹿児島	27.2	26.5	22.5	19.0	曇
那覇	28.4	28.0	24.5	23.3	曇



変わる衣替え

天気

6月1日は衣替えの目安とされ、更衣（ころもがえ）は夏の季語です。近年は暑くなるのが早く、衣替えも前倒しになっています。クールビズも浸透しています。これからの時期は気温の上昇だけでなく、湿度も高まります。気温、湿度、日射などを取り入れた指標に基づく「熱中症警戒アラート」が発表されているときは、風通しの良い服装を選びましょう。

テレビ・ラジオ

北の大地で新名物誕生なるか？

TBS系7日 ごちそうビンゴ

北海道放送制作の地域応援グルメ旅番組『そろえてつくれ！新名物ごちそうビンゴ』が7日（後3・30）、TBS系13局ネットで放送されます。

村上信五（SUPER EIGHT）と、パリの一つ星レストランのオーナーシェフ、手島竜司が知られざる食文化や食材を発掘し、新たな名物をプロデュースする第2弾です。

今回の舞台は、かつては、炭鉱で栄えた北海道美唄（びばい）市。みずみずしいアスパラや、甘酸っぱいハスカップなど美唄市が誇る一級品の食材を村上と手島の2人が自ら軽トラを運転して集めます。2人の素顔や、地元の人々との触れ合いにも注目です。

旅の果てに生まれた一皿とは―。

村上は「僕はとにかく、手島シェフが最高の料理を作れるように、全力でシェフのメンタルを支えようと心がけました（笑）」とコメント。

手島は、「町を歩き、美唄ならではの食材を主役に据えて挑む今回のロケで、どんな『新名物』が生まれるのか。僕自身もワクワクして挑みました」。

村上信五（左）　手島竜司

春の鹿児島・熊本めぐる

NHKBS　4日 呑み鉄本線・日本旅

俳優の六角精児が「酒と「鉄道」という偏った視点で旅するNHKBSの「六角精児の呑み鉄本線・日本旅」は4日（後9・15）、春の鹿児島、熊本をめぐります。

鹿児島駅からJR鹿児島本線でスタート。金山の坑道を利用した焼酎蔵を訪ねます。川内（せんだい）駅から第3セクター・肥薩おれんじ鉄道で海沿いの絶景を堪能し、ランチは九州の海の幸を味わいます。

ラジオ

ラジオ深夜便・にっぽんの歌こころの歌（NHK・AM　深夜3・0台）／明日へのことば（深夜4・0台）▽月～倍賞千恵子作品集／Music Neighbors・日中音楽発掘交流（後半）JO1　與那城奨（歌手）、Liyuu（歌手・声優）▽火～中川博之作品集／五木寛之のラジオ千夜一話　対談の面白さ　五木寛之（作家）▽水～井上忠夫（大輔）作品集／逆境を跳ぶ力～フィギュアスケートから都市農業への挑戦　吉備カヨ（人材派遣会社社長・元フィギュアスケート選手）▽木～ディック・ミネ作品集／明日に向かってスーパーレディゴー！　中村あゆみ（シンガー・ソングライター）▽金～野球の延長戦名勝負物語と長い歌②／落語家60年目にみる景色（前編）～創作落語300本超え　六代桂文枝（落語家）再▽土～猪俣公章作品集／あそびは無限大～造形は〝いのち〟を吹き込む手作業　ヒダオサム（造形作家・マリオネット作家）　もっと、豊臣兄弟！　友吉鶴心（薩摩琵琶奏者）、五嶋隆博（特殊効果）▽日～美空ひばり作品集①／母逝きて、ひとりを生きる　松島トモ子（俳優・歌手）

トーク

徹子の部屋（朝日系後1・0）▽月～八代目　尾上菊五郎▽火～上半期傑作選①▽水～市川由紀乃▽木～松本伊代（写真）▽金～M！LK

土曜スタジオパーク（NHKテレビ　6日後1・50）佳久創

演芸

浪曲十八番（NHK・FM　2日　前11・0）春野恵子「樽屋おせん」

真打ち競演（NHK・AM　6日　後1・05）桂塩鯛

上方演芸会（NHK・AM　6日　後7・25）チキチキジョニー、横山ひろし・春けいこ

話芸100選（NHK・AM　6日　深夜1時台）新作落語　三遊亭好太郎「災難寿司」、春風亭昇々「お面接」

演芸図鑑（NHKテレビ　7日　前5・20）サスペンダーズ、石黒ヨンペイ&石黒ヨンペイ

日本の話芸は休止

今週のBS

ウチ、〝断捨離〟しました！（2日　BS朝日　後9・0）今回の依頼者は、大阪府にある4LDKの一軒家に夫・娘と3人で暮らす女性。玄関やリビングに収納棚が付け足され、たくさんのモノが置かれている。

パンサー尾形のどんぶり旅～ニッポンのうまい！にサンキュー（6日　BSフジ　前9・0）旅の舞台は数々の異国文化が伝来してきた横浜市の海沿いエリア。老舗鶏肉卸が初出店。3種の鶏肉をじっくり煮込んだ食感が癖になる鶏丼。

偉人・敗北からの教訓（6日　BS11　後9・0）毛利元就が陶晴賢を破った「厳島の戦い」。中国地方の大大名・大内家臣の陶晴賢と、独断で勢力拡大する国衆・毛利元就が直接対決へ。晴賢は何を間違えた。